



The Clay Science Society of Japan

一般社団法人日本粘土学会 2024 年度総会議案書

日 時: 2024 年 9 月 4 日(水) 11:30-12:30

場 所:九州工業大学戸畑キャンパス 総合教育棟 C-1A
(北九州市戸畑区仙水町1番1号)

総 会 次 第

開 会

総会の成立報告

会長挨拶

議長の選任

議事録署名人の指名

I. 審議事項

第1号議案 2024 年度事業報告

第2号議案 2024 年度収支決算報告及び監査報告

第3号議案 2025 年度事業計画

第4号議案 2025 年度収支予算

第5号議案 2025・2026 年度会長以外の理事の選任

第6号議案 2025・2026 年度会長の選任

第7号議案 2025・2026 年度監事の選任

第8号議案 名誉会員の推薦

II. 報告事項

1. 2024 年度学会賞等の受賞者

2. 2024 年度学術振興賞の受賞者

3. 研究グループの活動報告

4. 研究グループの設立

5. 第 67 回粘土科学討論会の開催状況

6. その他

閉 会

一般社団法人日本粘土学会 2024 年度事業報告書案
(2023 年 8 月 1 日～2024 年 7 月 31 日)

1. 学術雑誌の編集と発行

(1) 粘土科学

2023年8月:第62巻2号を発行. 掲載内容:第65回粘土科学討論会のお知らせ(プログラム等), 日本粘土学会2022年度総会案内, 粘土科学誌上セミナー, その他

2023年12月:第62巻3号を発行. 掲載内容:2023年度日本粘土学会学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞・論文賞・優秀発表賞の選考結果報告, 2023年度学術振興賞の受賞報告, 2024年度日本粘土学会学会賞等(学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞)受賞候補者の募集, 2024年度日本粘土学会学術振興賞の募集, 第67回粘土科学討論会の予告, 第66回粘土科学討論会報告, 第66回粘土科学討論会シンポジウム開催報告, 研究グループ活動報告, 学会記事, その他

2024年3月:第63巻1号を発行. 掲載内容:第67回粘土科学討論会のお知らせ(講演申込み等), 粘土科学誌上セミナー, 解説, 追悼文, 学会記事, その他

2024年6月:粘土科学に掲載する企業広告の募集を行った。

本年度の論文受付数:2編、受理数:1編(2号掲載予定)、審査中:1編

(2) Clay Science

2022年9月13日:2024年度第1回 Clay Science 編集委員会(対面)

2023年12月22日:第27巻3-4号(合冊)発行. Invited Review 1編、Paper 3編(木下会員の学術振興賞受賞論文を含む)、Contribution 1編(参考粘土試料粗製イモゴライトの紹介)

最新号発行(J-Stage)の情報を国際文献社より送っていただけることになった。

2023年の論文受付:8編、受理7編(うち依頼総説1編)、掲載7編(第26巻1-2号4編、第26巻3-4号5編)

2024年3月18日:学会 ML で投稿呼びかけ

2024年7月25日:第28巻1-2号(合冊)発行. Invited Review 1編、Paper 2編

2024年7月20日現在:査読中3編、受理予定1編(粘土科学誌掲載の解説の英訳を2次出版として掲載するもの)

2. 研究発表会・見学会等の開催

(1) 第66回粘土科学討論会(仙台)の開催

2023年9月12日(火)～14日(木):第66回粘土科学討論会(仙台大会)を会場とリモートのハイブリッド形式で開催した。講演数及び参加登録者、懇親会参加者は次のとおり。

1) 講演数:シンポジウム講演6件、一般講演 口頭発表36件、ポスター発表27件、合計70件。

2) 参加登録者:会員(正, シニア, 名誉, 共催・協賛・後援学協会会員を含む)86名、学生会員(共催学会学生会員を含む):17名、一般非会員:7名、学生非会員:4名、合計114名

(2) 第67回粘土科学討論会(九州工業大学)の準備

1) 2023年12月 第67回粘土科学討論会の開催予告をホームページに掲載した。

2) 第67回粘土科学討論会の開催について(予告)(1stサーキュラー)を粘土科学(第62巻, 第3号, 2023年)に掲載した。

3) 2024年3月 第67回粘土科学討論会のお知らせ(1stサーキュラー)をホームページに掲載した。

4) 2024年3月 第67回粘土科学討論会のお知らせ(2ndサーキュラー)を粘土科学(第63巻, 第1号, 2024年)に掲載した。

3. シンポジウム・セミナーの開催

(1) 第66回粘土科学討論会でのシンポジウム開催

1) 2023年9月12日に「カーボンニュートラル実現に向けた粘土科学の役割」として講演者6名で開催した。

2) 粘土科学第62巻第3号掲載のための第66回粘土科学討論会シンポジウム報告を作成した。

(2) 第 67 回粘土科学討論会でのシンポジウムの準備

第 67 回粘土科学討論会でシンポジウム企画を企画委員会で議論した。テーマは「鉱物の風化」として、5名の講師による講演（30分/1件）を計画した。

4. 参考粘土試料

2024年7月現在、日本粘土学会参考粘土試料として、カオリナイト(関白)、ディッカイト(勝光山)、パイロフィライト(勝光山)、モンモリロナイト(月布)、モンモリロナイト(三川)、合成サポナイト(クニミネ工業)、ハイドロバイオタイト(南アフリカ)、粗製イモゴライト(鹿沼)、還元処理 粗製イモゴライト(鹿沼)の9種類を頒布している。

2023年10月にハイドロバイオタイト(南アフリカ)の頒布を一時停止し、2024年6月よりロットを変更して頒布を再開した。2024年1月から新規に粗製イモゴライト(鹿沼)、還元処理 粗製イモゴライト(鹿沼)の頒布を開始した。

2023年8月1日～2024年7月31日までの頒布状況は以下の通りである。申込件数は計19件で、海外からの申込は1件であった。

JCSS-1101c	カオリナイト(関白)	12 単位	(申込:7 件)
JCSS-1301	ディッカイト(勝光山)	3 単位	(申込:2 件)
JCSS-2101	パイロフィライト(勝光山)	4 単位	(申込:3 件)
JCSS-3101b	モンモリロナイト(月布)	11 単位	(申込:7 件)
JCSS-3102	モンモリロナイト(三川)	3 単位	(申込:2 件)
JCSS-3501	合成サポナイト(クニミネ工業)	10 単位	(申込:7 件)
JCSS-5501b	ハイドロバイオタイト(南アフリカ)	0 単位	(申込:0 件)
JCSS-7101	粗製イモゴライト(鹿沼)	4 単位	(申込:3 件)
JCSS-7102	還元処理 粗製イモゴライト(鹿沼)	7 単位	(申込:6 件)

5. 広報

主にホームページ・Twitterを通じた情報発信を行った。

2023年8月:ホームページ更新(議事録、協賛、粘土科学討論会)

2023年9月:ホームページ更新(規程、議事録、学会賞、粘土科学討論会)

2023年10月:ホームページ更新(議事録、協賛、参考粘土試料)

2023年12月:ホームページサーバ移転作業開始

2024年1月:ホームページ更新(学会賞等公募情報、粘土科学討論会、参考粘土試料)

2024年2月:サーバ移転作業完了、ホームページ更新(規程、CMS-Asian Clay)

2024年4月:ホームページ更新(協賛、役員選挙)

2024年5月:ホームページ更新(協賛、振興賞)

2024年6月:バナー広告継続(クニミネ工業株式会社様、2024年5月から1年間)、ホームページ更新(協賛、若手の会、CMS-Asian Clay)

2024年7月:ホームページ更新(議事録、年会費)

その他適宜: Twitter(Clay Science 最新号の案内、学会賞公募情報、CMS-Asian Clay、若手の会等)

6. 渉外

2024 AIPEA Newsletter の原稿は1月22日に送付し、受理の返信は頂いた。なお、発行の連絡は頂いていない。(Newsletter56号への掲載を確認)

7. 表彰

(1)学会賞等

2023年9月12日開催の2023年度表彰式で、次のとおり学会賞等の受賞者が表彰された(敬称略)。

学会賞 白井誠之「スメクタイト系粘土の固体触媒利用に関する研究」

奨励賞 藤村卓也「粘土表面を反応場とする多段階光反応系の構築」

技術賞 鈴木正哉, 森本和也, 宮原英隆, 万福和子「粘土系吸着剤を用いた施設園芸農業分野への応用展開」

論文賞 Teruyuki Nakato, Wataru Ishitobi, Emiko Mouri「ELECTRIC ALIGNMENT OF LIQUID CRYSTALLINE BINARY COLLOIDS OF MICROMETER-SIZED NIOBATE AND CLAY NANOSHEETS」

Clay Science, 2022, 26, 17-24.

論文賞 Shingo Hara, Kazunori Takeuchi「A STUDY ON QUANTIFICATION OF PLASTICITY OF CLAYS BY IMAGE PROCESSING METHOD」Clay Science, 2022, 26, 25-38.

2024年度の応募期間は2024年4月1日から4月30日であり、この案内を日本粘土学会ウェブページならびに粘土科学に掲載した。

(2) 学術振興賞

2023年9月12日開催の2023年度表彰式で、次のとおり学術振興賞の受賞者が表彰された。

学術振興賞 木下麗羅「Syntheses and characterization of clay-polymer nanocomposites containing tetramethylbenzidine for detection of hazardous organic compounds」

2024年度の応募期間は2024年4月1日から4月30日であり、この案内を日本粘土学会ウェブページならびに粘土科学に掲載した。

8. 研究促進

粘土科学の研究を促進するため、研究グループの設立を認めて活動資金の一部(5万円)援助を実施する。活動中の研究グループは「粘土鉱物を利用した電子機能性材料研究グループ」2022年8月～2025年7月、および「粘土科学若手の会」2022年8月～2025年7月の二件である。

9. 庶務

(1) 他学会等との連絡・協力

日本地球惑星科学連合(JpGU)関連事項

(学協会長会議:2024.6.18.(火), ZOOM, 鈴木正哉副会長が出席、小口(連絡委員)が傍聴)

- 執行部体制交代、新会長からの挨拶(国際化を進める旨の所信)
- JpGU2024年大会の報告:2024.5.25～31、幕張メッセにてハイブリッド開催。セッション数 227(うち英語セッション 83)、参加者 8372名(うち現地来場者数 7095名、海外からの参加者数 737名)。巡検開催などイベントや講習会も多数紹介。
- 2026年大会ではAGUとのジョイント開催を予定、TCGU(台湾地球惑星科学連合)とのMoU締結。
- 生物科学連合からの「科学研究費助成事業の全体額増加に関する要望書」が連合(JpGU)宛に来ており、賛同できる学協会はJpGUに連絡してほしい。
- 日本学術会議の近況報告:2024.5.27.(JpGU2024のユニオンセッションを兼ね)、日本学術会議地球惑星科学委員会と傘下の分科会・小委員会の活動(理工系の活動と分野間連携、国際連携など)が報告・議論された。
- 学協会の現状に関するアンケート調査に協力いただきたい。
- 大会時アルバイトへのハラスメントがあるらしく、欧米の学会では大会参加申込み時にethics順守のチェック欄があるので、JpGUでもこれらを参考に対応策を検討する。

(2) 関連学協会との共催・協賛

期間中に下記の協賛8件、共催0件、合計8件の依頼があった。

- 第59回熱測定討論会 2023年10月24日(火)～2023年10月26日(木)日本熱測定学会
- 第39回ゼオライト研究発表会 2023年11月30日(木)～2023年12月1日(金)一般社団法人日本ゼオライト学会
- 第60回熱測定討論会 2024年9月26日(木)～2024年9月28日(土)日本熱測定学会
- 第13回環境放射能除染研究発表会 2024年9月4日(水)～2024年9月5日(木)一般社団法人環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会

- 熱測定講習会 2024 オンライン講義 2024年6月14日(金)・7月5日(金)・7月19日(金)、対面実習 2024年8月27日(火)日本熱測定学会
- 第51回 Clayteam セミナー2024年8月22日(木)産業技術総合研究所東北センター Clayteam
- 第60回X線分析討論会 2024年10月31日(木)～2024年11月1日(金)(公社)日本分析化学会 X線分析研究懇談会
- POWTEX2024(第25回国際粉体工業展東京) 2024年11月27日(水)～29日(金) オンライン展: 2024年11月11日(月) 9:30～12月26日(木) 17:00 一般社団法人日本粉体工業技術協会

(3) 会員動向

会員種別	2020/9/15	2021/9/14	2022/9/7	2023/9/12	2024/8/17
名誉会員	14	12	14	15	14
シニア会員	14	15(停止1)	15(停止1)	12	12
正会員	258(停止1)	260(停止3)	252(停止3)	256(停止5)	250(停止4)
学生会員	18	15(補候2)	18(停止2)	24(停止1)	36(停止1)
賛助会員1級	7	7	7	6	4
賛助会員2級	7	7	6	5	5
賛助会員3級	13	12	12	11	11
会員数	331	328	324	329	332

(停止) : 会費2年以上未納による会員資格停止者数、(候補) : 会員資格停止候補者数

10. 常務委員会及び理事会

(1) 常務委員会

2024年度事業の業務を執行するため、下記のとおり常務委員会を開催した。

9月13日(水)第1回常務委員会

主な議題:2024年度年間スケジュール、2024年度常務委員の役割分担、粘土科学討論会について、日本粘土学会学術振興積立金の目標額について

1月20日(土)第2回常務委員会

主な議題:2024年度事業中間報告、2024年度会計中間報告、CMS-Asian Clay 合同会議の現状報告、日本粘土学会ホームページ管理サーバ移転について、粘土科学討論会について、参考粘土試料について、慶弔規程について

7月13日(土)第3回常務委員会

主な議題:2024年度事業中間報告、2024年度会計中間報告、2025年度業務委託契約、2025年度事業計画、2025年度予算、2024年度日本粘土学会学会賞等選考結果、2024年度日本粘土学会学術振興賞選考結果、2025・2026年度日本粘土学会役員候補者選出結果、2024年度総会の開催日時と形式について、第67回粘土科学討論会準備状況について、研究グループの設立について、その他

(2) 理事会

2024年度事業の業務を決定するため、下記のとおり理事会を開催した。

9月12日(火)第1回理事会

主な議題:2024年度年間スケジュール、2024年度各種委員会委員の選出、粘土科学討論会について、日本粘土学会学術振興積立金の目標額について

1月20日(土)第2回理事会

主な議題:2024年度事業中間報告、2024年度会計中間報告、CMS-Asian Clay 合同会議の現状報告、日本粘土学会ホームページ管理サーバ移転について、粘土科学討論会について、参考粘土試

料について、慶弔規程について

7月13日(土)第3回理事会

主な議題：2024年度事業中間報告、2024年度会計中間報告、2025年度業務委託契約、2025年度事業計画、2025年度予算、2024年度日本粘土学会学会賞等選考結果、2024年度日本粘土学会学術振興賞選考結果、2025・2026年度日本粘土学会役員候補者選出結果、2024年度総会の開催日時と形式について、第67回粘土科学討論会準備状況について、研究グループの設立について、名誉会員の推薦について、その他

一般社団法人日本粘土学会 2024年度会計決算報告書(7月)
(2023年8月1日～2024年7月31日)

1. 2024年度一般会計収支計算書
 - (1) 参考：2024年度学会誌出版事業
 - (2) 参考：学会誌在庫状況(資料としての保管分を除く)
 - (3) 参考：2024年度参考粘土試料頒布事業
2. 2024年度学術振興積立金
3. 2024年度貸借対照表
4. 2024年度財産目録

1. 2024年度一般会計収支計算書

一般社団法人日本粘土学会 2024年度 一般会計決算報告書
(2023年8月1日～2024年7月31日)

(単位:円)

科目	予算額 (2023.8.1～2024.7.31)	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)	差異	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	2,524,500	2,496,500	28,000	
正会員会費収入	1,813,000	1,736,000	77,000	当年度7,000円×234名(未納者21名) 過年度7,000円×14名
シニア会員会費収入	45,500	45,500	0	当年度3,500円×12名 過年度3,500円×1名
学生会員会費収入	56,000	105,000	-49,000	当年度3,500円×22名(未納者15名) 過年度3,500円×8名
賛助会員会費収入	610,000	610,000	0	当年度40,000円×6社、30,000円×5社、20,000円×11社
② 学会誌出版事業収入	525,280	723,990	-198,710	
粘土科学誌収入	330,280	419,100	-88,820	
粘土科学誌委託販売収入	14,080	8,800	5,280	5冊 単価1,760円(下記定価×0.8)
粘土科学誌購読料収入	46,200	46,200	0	21冊 単価2,200円
粘土科学誌掲載料・別刷収入	50,000	144,100	-94,100	2件
粘土科学誌バックナンバー収入	0	0	0	
粘土科学誌広告収入	220,000	220,000	0	粘土科学 単発70,000円×1社、年間150,000円×1社
ClayScience誌収入	195,000	304,890	-109,890	
ClayScience誌委託販売収入	35,200	33,440	1,760	19冊 単価1,760円(下記定価×0.8)
ClayScience誌購読料収入	59,800	71,800	-12,000	4冊 単価2,200円、英文冊子体購読料3,000円×21名
ClayScience誌投稿料・別刷収入	100,000	199,650	-99,650	6件
ClayScience誌バックナンバー収入	0	0	0	
③ 一般事業収入	1,625,000	2,043,000	-418,000	
討論会収入	1,225,000	1,571,000	-346,000	第66回粘土科学討論会(仙台市戦災復興記念館)
参加料収入	657,000	810,000	-153,000	
見学会収入	108,000	97,000	11,000	
懇親会収入	460,000	474,000	-14,000	
広告収入	0	190,000	-190,000	
補助金収入	0	0	0	
参考粘土試料頒布事業収入	300,000	372,000	-72,000	16件
バナー広告収入	100,000	100,000	0	1件(2024.6-2025.5)
④ その他収入	100,000	1,408,317	-1,308,317	
受取利息収入	0	62	-62	
雑収入	100,000	1,408,255	-1,308,255	CMS-ACG 2024分配金:1,291,472円 著作権使用料(学術著作権協会)
事業活動収入計	4,774,780	6,671,807	-1,897,027	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	1,030,000	1,286,847	-256,847	
粘土科学誌刊行費支出	470,000	730,180	-260,180	
印刷製本費支出	400,000	678,480	-278,480	62巻2号(30頁420部)、62巻3号(36頁420部)、 63巻1号(30頁420部)
別刷印刷製本費支出	40,000	17,325	22,675	62巻2号
J-STAGE登録費支出	30,000	34,375	-4,375	62巻2号、63巻1号
ClayScience誌刊行費支出	480,000	448,976	31,024	
印刷製本費支出	340,000	366,476	-26,476	CS27巻3・4合併号(34頁110部) CS28巻1・2合併号(30頁110部)
別刷印刷製本費支出	80,000	5,500	74,500	CS27巻3・4合併号、CS28巻1・2合併号
J-STAGE登録費支出	60,000	77,000	-17,000	CS27巻3・4合併号、CS28巻1・2合併号
発送費支出	80,000	107,691	-27,691	62巻2号、62巻3号・CS27巻3・4合併号、63巻1号 3回分
② 一般事業費支出	2,215,000	2,115,814	99,186	
討論会開催費支出	962,000	1,277,351	-315,351	第66回粘土科学討論会(仙台市戦災復興記念館)
討論会運営費支出	394,000	825,720	-431,720	会場費、LINC Biz使用料、要旨集J-Stage費用、討論会アルバイト代他
見学会費支出	108,000	49,631	58,369	
懇親会費支出	460,000	402,000	58,000	
ホームページ管理更新費支出	128,000	118,800	9,200	8-7月委託費
参考粘土試料頒布事業費支出	150,000	226,039	-76,039	
各種委員会等運営費支出	0	0	0	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	日本地球惑星科学連合2024年団体会員年会費
国際交流費支出	640,000	321,849	318,151	AIPEA2023・2024年度会費
顕彰費支出	25,000	32,928	-7,928	賞状・賞状ホルダー
学術振興賞支出	150,000	100,000	50,000	
研究グループ活動資金支出	50,000	0	50,000	
会議費支出	100,000	28,847	71,153	
理事会支出	0	0	0	
常務委員会支出	100,000	28,847	71,153	Zoom費用
その他会議費支出	0	0	0	
③ 管理費支出	70,000	70,000	0	
租税公課支出	70,000	70,000	0	法人住民税
④ 事務費支出	1,695,707	1,739,845	-44,138	
業務委託費支出	1,525,707	1,447,624	78,083	国際文献社8-7月委託費、電子投票システム費用
旅費交通費支出	50,000	0	50,000	
通信運搬費支出	80,000	278,667	-198,667	サーバー料金(移転費含む)、送料
事務消耗品費支出	20,000	2,310	17,690	8-7月コピー代
雑費支出	20,000	11,244	8,756	残高証明書、振込手数料等
事業活動支出計	5,010,707	5,212,506	-201,799	
事業活動収支差額	-235,927	1,459,301	-1,695,228	

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	(2023.8.1~2024.7.31)	(2023.8.1~2024.7.31)		
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
積立金受入収入	150,000	100,000	50,000	
投資活動収入計	150,000	100,000	50,000	
2. 投資活動支出				
積立金預入支出	400,000	400,000	0	
投資活動支出計	400,000	400,000	0	
投資活動収支差額	-250,000	-300,000	50,000	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	-485,927	1,159,301	-1,645,228	
前期繰越収支差額	5,536,765	5,536,765	0	
次期繰越収支差額	5,050,838	6,696,066	-1,645,228	

(1) 参考：2024年度学会誌出版事業

学会誌出版事業 2024年度 決算報告書
(2023年8月1日～2024年7月31日)

粘土科学誌 (単位:円)

収入の部	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)	支出の部	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)
委託販売収入	8,800	印刷製本費支出	678,480
購読料収入	46,200	別刷印刷製本費支出	17,325
掲載料・別刷収入	144,100	J-STAGE登録費支出	34,375
バックナンバー収入	0		
広告収入	220,000		
収入合計	419,100	支出合計	730,180
収入-支出	-311,080		

ClayScience誌 (単位:円)

収入の部	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)	支出の部	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)
委託販売収入	33,440	印刷製本費支出	366,476
購読料収入	71,800	別刷印刷製本費支出	5,500
掲載料・別刷収入	199,650	J-STAGE登録費支出	77,000
バックナンバー収入	0		
収入合計	304,890	支出合計	448,976
収入-支出	-144,086		

収支 (単位:円)

決算額	収入の部 (2023.8.1～2024.7.31)	支出の部 (2023.8.1～2024.7.31)	収支差額 (2023.8.1～2024.7.31)
粘土科学誌	419,100	730,180	-311,080
ClayScience誌	304,890	448,976	-144,086
発送費		107,691	-107,691
合計	723,990	1,286,847	-562,857

【直近の学会誌各巻号の委託販売・購読の収入の推移】

巻号	委託販売収入(円)	購読料収入(円)
粘土科学57巻	44,928	95,040
粘土科学58巻	50,144	69,360
粘土科学59巻	47,520	66,000
粘土科学60巻	44,000	72,600
粘土科学61巻	42,240	72,600
粘土科学62巻	31,680	72,600
粘土科学63巻	0	6,600
Clay Science22巻	139,968	51,840
Clay Science23巻	147,104	23,800
Clay Science24巻	66,880	8,800
Clay Science25巻	42,240	13,200
Clay Science26巻	50,540	8,800
Clay Science27巻	42,240	42,240

冊子体購読	購読料収入(円)
Clay Science 冊子体購読料 2019年度	111,000
Clay Science 冊子体購読料 2020年度	108,000
Clay Science 冊子体購読料 2021年度	90,000
Clay Science 冊子体購読料 2022年度	48,000
Clay Science 冊子体購読料 2023年度	12,000
Clay Science 冊子体購読料 2024年度	63,000
Clay Science 冊子体購読料 2025年度	12,000

期末前受金計上

(2) 参考:学会誌在庫状況(資料としての保管分を除く)

2024年7月31日現在

(単位:部)

粘土科学誌 巻号	在庫	Clay Science誌 巻号	在庫
55-1	2	21-1	2
55-2	2	21-2	2
55-3	2	22-1	2
56-1	2	22-2	2
56-2,3	2	22-3	2
57-1	2	22-4	2
57-2	2	23-1	2
57-3	2	23-2	2
58-1	2	23-3	2
58-2	2	23-4	2
58-3	2	24-1	2
59-1	2	24-2・3・4	2
59-2	2	25-1・2	2
59-3	2	25-3・4	2
60-1	2	26-1・2	2
60-2	2	26-3・4	2
60-3	2	27-1・2	2
61-1	2	27-3・4	10
61-2	2	28-1・2	10
61-3	2		
62-1	2		
62-2	10		
62-3	10		
63-1	10		

総計 126
(上記の学会誌は、外部倉庫にて保管)

※ 販売、新入会員へ配布する分は、上記とは別に必要最小部数を取り置きしている。
2023年度第2回理事会(令和5年1月21日(土))において承認
→学会誌の保管費削減のため、発行後1年を過ぎたものは2冊とする。

(3) 参考：2024年度参考粘土試料頒布事業

参考粘土試料 2024年度 決算報告書
(2023年8月1日～2024年7月31日)

(単位:円)

収入の部	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)	支出の部	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)
試料売り上げ(16件)	372,000	試料代金	205,700
		事務手数料	15,882
		振込手数料	4,457
収入合計	372,000	支出合計	226,039
収入-支出	145,961		

2. 2024年度学術振興積立金

学術振興積立金 2024年度 決算報告書 (2023年8月1日～2024年7月31日)

(単位:円)

科 目	予算額 (2023.8.1～2024.7.31)	決算額 (2023.8.1～2024.7.31)	差 異	備 考
学術振興積立金 増加分				
前年度繰越金	2,511,284	2,511,284	0	
一般会計より	400,000	400,000	0	
学術振興積立金 減少分				
本年度引当金	150,000	100,000	50,000	
次年度繰越金	2,761,284	2,811,284	-50,000	

3. 2024年度貸借対照表

一般社団法人日本粘土学会 2024年度 貸借対照表
(2024年7月31日現在)

(単位:円)

科 目	決 算 (2024.7.31現在)	期 首 (2023.8.1現在)	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
預 金	7,948,616	6,959,565	989,051
未収金	81,950	139,200	-57,250
前払費用	0	500,000	-500,000
流動資産合計	8,030,566	7,598,765	431,801
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) その他の固定資産			
特定資産			
学術振興積立金預金	2,811,284	2,511,284	300,000
その他の固定資産合計	2,811,284	2,511,284	300,000
固定資産合計	2,811,284	2,511,284	300,000
資産合計	10,841,850	10,110,049	731,801
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	232,000	271,000	-39,000
前受会費	1,102,500	1,791,000	-688,500
流動負債合計	1,334,500	2,062,000	-727,500
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,334,500	2,062,000	-727,500
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産	8,048,049	8,048,049	0
当期正味財産増減額	1,459,301	0	1,459,301
正味財産合計	9,507,350	8,048,049	1,459,301
負債及び正味財産合計	10,841,850	10,110,049	731,801

補足

・前受金、前受会費：期首の金額については、期首時というより前期末残であり、期首においては実際は振替済となっている。

4. 2024年度財産目録

一般社団法人日本粘土学会 2024年度 財産目録
(2024年7月31日現在)

(単位：円)

科 目	場所・物等	目的等	決 算 (2024.7.31現在)	期 首 (2023.8.1現在)	増 減
I. 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金			7,948,616	6,959,565	989,051
郵便振替	ゆうちょ銀行	運転資金	2,024,880	1,831,567	193,313
普通預金	みずほ銀行	年会費受入	5,923,736	5,127,998	795,738
未収金 掲載料		運転資金	81,950	139,200	-57,250
前払費用		CS28巻1・2合併号	0	500,000	-500,000
流動資産合計			8,030,566	7,598,765	431,801
2. 固定資産					
その他の固定資産 特定資産					
普通預金	みずほ銀行	学術振興積立金	2,811,284	2,511,284	300,000
固定資産合計			2,811,284	2,511,284	300,000
資産合計			10,841,850	10,110,049	731,801
II. 負債の部					
1. 流動負債					
前受金			232,000	271,000	-39,000
	学会誌広告収入		220,000	220,000	0
	CS冊子体購読料		12,000	51,000	-39,000
前受会費			1,102,500	1,791,000	-688,500
	正会員		805,000	1,239,000	-434,000
	シニア会員		17,500	28,000	-10,500
	学生会員		0	14,000	-14,000
	賛助会員		280,000	510,000	-230,000
流動負債合計			1,334,500	2,062,000	-727,500
2. 固定負債					
固定負債合計			0	0	0
負債合計			1,334,500	2,062,000	-727,500
正 味 財 産			9,507,350	8,048,049	1,459,301

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲については、預金、未収金、前払費用、前受金、前受会費を含めることにしている。

2. 次年度繰越金の内容は、次の通りである。

科 目	当期末残高
預金	7,948,616
未収金	81,950
前受金	(232,000)
前受会費	(1,102,500)
次期繰越収支差額	6,696,066

3. 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によって行っている。

2024年8月9日

監事監査報告書

一般社団法人日本粘土学会
会長 川俣 純 殿

一般社団法人日本粘土学会

監事 志々目 正高



監事 高木 哲一



私たち監事は、一般社団法人日本粘土学会の2023年8月1日から2024年7月31日までの2024年度の監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、一般社団法人日本粘土学会の常務委員会及び理事会等の会議に出席して理事及び使用人等から業務の執行状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

また、2024年8月9日に当該事業年度に係る事業報告書、計算書類（収支計算書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書）及びその附属明細書等の調査を行いました。

2 監査の結果

- (1) 常務委員及び理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 計算書類及びその附属明細書等は、当法人の収支、財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

一般社団法人日本粘土学会 2025 年度事業計画書（案）
（2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）

1. 学術雑誌の編集と発行

(1) 粘土科学

学会誌「粘土科学」を下記の通り 3 回発行する。

2024年8月：第63巻2号を発行予定。掲載内容：第67回粘土科学討論会のお知らせ（プログラム等）、日本粘土学会2024年度総会案内、論文、学会記事、その他

2024年12月：第63巻3号を発行予定。掲載内容：2024年度日本粘土学会学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞・論文賞・優秀発表賞の選考結果報告、2024年度学術振興賞の受賞報告、2025年度日本粘土学会学会賞等（学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞）受賞候補者の募集、2025年度日本粘土学会学術振興賞の募集、第68回粘土科学討論会の予告、粘土科学討論会報告、研究グループ活動報告、論文、学会記事、その他

2025年3月：第64巻1号を発行予定。掲載内容：第68回粘土科学討論会のお知らせ（講演申込み等）、論文、解説、学会記事、その他

(2) Clay Science

2024年9月：2025年度第1回 Clay Science 編集委員会(対面)

英文学会誌「Clay Science」を下記の通り発行する

2024年9月 Vol. 28, No. 3 発行予定

2024年12月 Vol. 28, No. 4 発行予定

2025年3月 Vol. 29, No. 1 発行予定

2025年6月 Vol. 29, No. 2 発行予定

2. 研究発表会・見学会等の開催

(1) 第67回粘土科学討論会(九州工業大学)の準備と開催

2024年8月 発表形式の確定と必要な機材の確認・準備。講演要旨集の作成。プログラムに掲載する広告の募集。参加者の名札および領収書類等の準備。など

2024年9月 会場の設営。使用する機材（会場で必要な機器：プロジェクター、マイク、レーザーポインタ、ベル、ストップウォッチなど）の準備。領収書の準備。研究発表会・懇親会・見学会の実施。

2024年10月 討論会の会計処理と会計報告書の作成、粘土科学に掲載する討論会報告書の作成。

2025年1月 常務委員会及び理事会で第67回粘土科学討論会の開催・会計報告。

(2) 第68回粘土科学討論会(つくば or 東京)の2025年9月開催への準備

2024年12月 討論会の開催予告をホームページに掲載する。

2025年1月 討論会の開催計画を作成する。

2025年2月 事務局から関連学会への共催・後援の依頼を行う

2025年3月 第68回粘土科学討論会のお知らせ（講演申込等）を粘土科学およびホームページに掲載する。

2025年6月 講演申込の受付を行う。

2025年7月 講演プログラム（案）を作成する。第68回粘土科学討論会のお知らせ（プログラム等）を粘土科学に掲載する。講演要旨に掲載する企業広告の募集を行う。

3. シンポジウム・セミナーの開催

第68回粘土科学討論会でのシンポジウムの準備

第68回粘土科学討論会でのシンポジウム・セミナーの企画及び実施に向けた準備を行う。シンポジウムテーマは理事会に諮って決定する。5～6名の講師を依頼し、開催時間は実行員会と相談の上決定する。シンポジウムの開催に向けて、以下の準備を行う。

2025年1月末シンポジウム概略を草案

2025年2月末スケジュール決定、講演者確定・依頼

2025年3月末粘土科学及びHP掲載の案内作成
2025年6月末講演者確定への連絡、予稿原稿の依頼
2025年7月中予稿原稿の収集・提出

4. 参考粘土試料

日本粘土学会参考粘土試料として、以下の9種類の粘土鉱物試料の頒布を行うと共に、ロット変更等により不足している参考データについては取得・充実に努める。

JCSS-1101c カオリナイト(関白)
JCSS-1301 デイッカイト(勝光山)
JCSS-2101 パイロフィライト(勝光山)
JCSS-3101b モンモリロナイト(月布)
JCSS-3102 モンモリロナイト(三川)
JCSS-3501 合成サポナイト(クニミネ工業)
JCSS-5501b ハイドロバイオタイト(南アフリカ)
JCSS-7101 粗製イモゴライト(鹿沼)
JCSS-7102 還元処理 粗製イモゴライト(鹿沼)

5. 広 報

学会ホームページの更新、粘土科学Q&Aに対する対応、バナー広告の掲載、Xを利用した各種案内等の送信を行う。2025年度ホームページの主な更新内容の予定を以下に示す。

2024年10月：2024年度総会議案書・総会議事録、2025年度第1回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

2024年12月：第68回粘土科学討論会予告の掲載。

2025年1月：2025年度日本粘土学会学会賞等（学会賞・功績賞・奨励賞・技術賞）受賞候補者の募集、2025年度日本粘土学会学術振興賞の募集の掲載。

2025年2月：2025年度第2回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

2025年3月：第68回粘土科学討論会のお知らせ（講演申込み予告等）の掲載。

2025年6～7月：第68回粘土科学討論会のお知らせ（プログラム等）、各種申込みフォーム、2025年度第3回理事会及び常務委員会議事録の掲載。

その他適宜：共催・協賛・後援、学会誌等の情報発信

6. 渉 外

AIPEA ニュースレターの作成及び送付を行う。

7. 表 彰

(1) 学会賞等

2025年度日本粘土学会賞等（学会賞、功績賞、奨励賞、技術賞）の受賞候補者の推薦を募集する。募集方法は粘土科学及びホームページへの募集記事の掲載と会員へのメール配信とする。選考委員会において受賞候補者の選考を行う。また、粘土科学誌および Clay Science 誌に掲載された論文の中から論文賞受賞候補論文の選考を行う。各賞の受賞候補者数は、学会賞：1名以内、功績賞：若干名、奨励賞：2名以内、技術賞：2名(件)以内、論文賞：原則として2編とする。

(2) 学術振興賞

2025年度学術振興賞の募集を行う。募集方法は粘土科学及びホームページへの募集記事の掲載と会員へのメール配信とする。応募者に対して選考委員会で受賞候補者の選考を行う。受賞者数は2名以内とする。

8. 研究促進

粘土科学の研究を促進するため、研究グループの設立を認めて活動資金の一部を援助する。研究グループの活動期間は原則として3年とし、活動資金の援助は活動期間を通して1回限り5万円とする。

9. 庶 務

(1) 他学会等との連絡・協力

公益社団法人日本地球惑星科学連合の団体会員として地球惑星科学系学会との連携を継続するとともに、日本学術会議の動向に関する情報収集を行う。

(2) 関連学協会との共催・協賛

粘土科学にかかわる各部門の学協会が開催する学会、講演会、展示会等の共催・協賛を行いつつ、連携と協力を進める。

(3) 会員動向

会員動向の適切な把握に努めると共に、ホームページの会員マイページの利用を勧める。

10. 常務委員会及び理事会

(1) 常務委員会

2025年度事業の業務を執行するため、下記のとおり常務委員会を開催する。

9月5日(木)第1回常務委員会

主な議題：2025年度常務委員の役割分担、2025年度年間スケジュール、粘土科学討論会について

1月25日(土)第2回常務委員会

主な議題：2025年度事業中間報告、2025年度会計中間報告、第68回粘土科学討論会について、その他

7月12日(土)第3回常務委員会

主な議題：2025年度事業中間報告、2025年度会計中間報告、2026年度事業計画、2026年度予算、2025年度学会賞等の選考結果、2025年度学術振興賞選考結果、第68回粘土科学討論会プログラム及びシンポジウム、その他

8月16日(土)第4回常務委員会

主な議題：2025年度事業報告、2025年度会計決算及び監査報告、2025年度総会議案書、第68回粘土科学討論会について、その他

(2) 理事会

2025年度事業の業務執行を決定するため、下記のとおり理事会を開催する。

9月4日(水)第1回理事会

主な議題：2025年度常務委員構成、2025年度委員会委員(学会賞等選考委員会委員、学術振興積立金運営委員会委員、他)の選出、2025年度年間スケジュール、粘土科学討論会について

1月25日(土)第2回理事会

主な議題：2025年度事業中間報告、2025年度会計中間報告、第68回粘土科学討論会について、その他

7月12日(土)第3回理事会

主な議題：2025年度事業中間報告、2025年度会計中間報告、2026年度事業計画、2026年度予算、2025年度学会賞等の選考結果、2025年度学術振興賞選考結果、第68回粘土科学討論会プログラム及びシンポジウム、その他

8月16日(土)第4回理事会

主な議題：2025年度事業報告、2025年度会計決算及び監査報告、2025年度総会議案書、第68回粘土科学討論会について、その他

一般社団法人日本粘土学会 2025年度一般会計収支予算案
(2024年8月1日～2025年7月31日)

(単位:円)

科 目	2025年度 予算額 (2024.8.1～2025.7.31)	2024年度 予算額 (2023.8.1～2024.7.31)	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	2,416,500	2,524,500	-108,000	(参考:2024年6月末会員数(資格停止者除く))
正会員会費収入	1,764,000	1,813,000	-49,000	正会員7000円x252名
シニア会員会費収入	42,000	45,500	-3,500	シニア3500円x12名
学生会員会費収入	80,500	56,000	24,500	学生3500円x23名
賛助会員会費収入	530,000	610,000	-80,000	1級40000円x4社、2級30000円x5社、3級20000円x11社(2024年度:1級6社、2級5社、3級11社)
② 学会誌出版事業収入	724,400	525,280	199,120	
粘土科学誌収入	468,400	330,280	138,120	
粘土科学誌委託販売収入	8,800	14,080	-5,280	5冊 単価1,760円(下記×0.8) 2024年度:5冊
粘土科学誌購読料収入	39,600	46,200	-6,600	18冊 単価2,200円 2024年度:18冊
粘土科学誌掲載料・別刷収入	200,000	50,000	150,000	4件 2024年度:2件
粘土科学誌バックナンバー収入	0	0	0	2024年度:0冊
粘土科学誌広告収入	220,000	220,000	0	粘土科学 単発70,000円×1社 年間150,000円×1社
ClayScience誌収入	256,000	195,000	61,000	
ClayScience誌委託販売収入	35,200	35,200	0	20冊 単価1,760円(下記×0.8) 2024年度:19冊
ClayScience誌購読料収入	20,800	59,800	-39,000	4冊 単価2,200円、英文冊子購読料3,000円×4名 2024年度:4冊 購読21名
ClayScience誌投稿料・別刷収入	200,000	100,000	100,000	4件 2024年度:4件
ClayScience誌バックナンバー収入	0	0	0	2023年度:0冊
③ 一般事業収入	1,858,000	1,625,000	233,000	
討論会収入	1,408,000	1,225,000	183,000	第67回粘土科学討論会(北九州)
参加料収入	694,000	657,000	37,000	会員7000円x73名、学生3000円x31名、非会員15000円x6名、学生非会員8000円x0名
見学会収入	140,000	108,000	32,000	一般9000円x15名、学生5000円x1名
懇親会収入	574,000	460,000	114,000	一般9000円x58名、学生4000円x13名
広告収入	0	0	0	
補助金収入	0	0	0	
参考粘土試料頒布事業収入	350,000	300,000	50,000	15件 2024年度:16件
バナー広告収入	100,000	100,000	0	1件
④ その他収入	100,562	100,000	562	
受取利息収入	562	0	562	利息0.020%(対象:学術振興積立金)
雑収入	100,000	100,000	0	著作権使用料(学術著作権協会)など
事業活動収入計	5,099,462	4,774,780	324,682	
2. 事業活動支出				
① 学会誌出版事業費支出	1,304,000	1,030,000	274,000	
粘土科学誌刊行費支出	734,000	470,000	264,000	
印刷製本費支出	680,000	400,000	280,000	63巻2号(410部)、63巻3号(410部)、64巻1号(410部) 2024年度:各420部
別刷印刷製本費支出	24,000	40,000	-16,000	収入の1.2掛相当と試算 2024年度:1.2掛相当
J-STAGE登録費支出	30,000	30,000	0	3件相当
ClayScience誌刊行費支出	450,000	480,000	-30,000	
印刷製本費支出	400,000	340,000	60,000	28巻3・4号(110部)、29巻1・2号(110部) 2024年度:各110部
別刷印刷製本費支出	10,000	80,000	-70,000	収入の0.5掛け相当と試算 2024年度:0.5掛相当
J-STAGE登録費支出	40,000	60,000	-20,000	4件相当
発送費支出	120,000	80,000	40,000	3回分相当 2024年度:3回
② 一般事業費支出	2,002,000	2,215,000	-213,000	
討論会開催費支出	1,269,000	962,000	307,000	
討論会運営費支出	555,000	394,000	161,000	収入の80%相当での試算
見学会費支出	140,000	108,000	32,000	収入の100%相当での試算
懇親会費支出	574,000	460,000	114,000	収入の100%相当での試算
ホームページ管理更新費支出	153,000	128,000	25,000	8-7月委託費、基本費用等+更新作業6,000円×
参考粘土試料頒布事業費支出	175,000	150,000	25,000	収入の5掛け相当と試算
各種委員会等運営費支出	0	0	0	
学術交流費支出	10,000	10,000	0	地球惑星科学連合会費
国際交流費支出	120,000	640,000	-520,000	AIPEA2024年度会費
顕彰費支出	25,000	25,000	0	賞状・賞状ホルダー
学術振興費支出	100,000	150,000	-50,000	2件
研究グループ活動資金支出	100,000	50,000	50,000	若手の会、研究グループ等
会議費支出	50,000	100,000	-50,000	オンライン化、一部対面
理事会支出	0	0	0	
常務委員会支出	50,000	100,000	-50,000	
その他会議費支出	0	0	0	
③ 管理費支出	70,000	70,000	0	
租税公課支出	70,000	70,000	0	法人住民税、印紙税
④ 事務費支出	1,689,531	1,695,707	-6,176	
業務委託費支出	1,510,531	1,525,707	-15,176	国際文献社2024.8-2025.7月委託費
旅費交通費支出	50,000	50,000	0	事務局旅費、会計監査旅費
通信運搬費支出	104,000	80,000	24,000	サーバー料金、送料(2024.10より84円→110円:1.3倍)
事務消耗品費支出	10,000	20,000	-10,000	8-7月コピー代等
雑費支出	15,000	20,000	-5,000	残高証明書、振込手数料等
事業活動支出計	5,065,531	5,010,707	54,824	
事業活動収支差額	33,931	-235,927	269,858	

科 目	2025年度 予算額 (2024.8.1~2025.7.31)	2024年度 予算額 (2023.8.1~2024.7.31)	差 異	備 考
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
積立金受入収入	100,000	150,000	-50,000	
投資活動収入計	100,000	150,000	-50,000	
2. 投資活動支出				
積立金預入支出	1,690,000	400,000	1,290,000	前年度黒字1695228円の100%(万円切捨)
投資活動支出計	1,690,000	400,000	1,290,000	
投資活動収支差額	-1,590,000	-250,000	-1,340,000	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	-1,556,069	-485,927	-1,070,142	
前期繰越収支差額	6,696,066	5,536,765	1,159,301	
次期繰越収支差額	5,139,997	5,050,838	89,159	事業活動支出相当を繰り越し金額目安とした

第5号議案 2025・2026 年度会長以外の理事の選任

令和6年6月14日に公示された2025・2026年度役員選挙により選出された会長以外の理事候補者は以下のとおりです。下記の会長以外の理事候補者20名を2025・2026年度日本粘土学会理事に選任することを提案します。

一般社団法人日本粘土学会 2025・2026 年度会長以外の理事候補者(50音順・敬称略)

役職	氏名	所属
理事	會澤 純雄	岩手大学
理事	井出 裕介	物質・材料研究機構
理事	井上 紗綾子	愛媛大学
理事	上原 元樹	鉄道総合技術研究所
理事	黒田 義之	横浜国立大学
理事	佐久間 博	物質・材料研究機構
理事	笹井 亮	島根大学
理事	敷中 一洋	産業技術総合研究所
理事	鈴木 憲子	昭和薬科大学
理事	鈴木 正哉	産業技術総合研究所
理事	鈴木 康孝	山口大学
理事	手束 聡子	千葉科学大学
理事	中戸 晃之	九州工業大学
理事	福土 圭介	金沢大学
理事	藤村 卓也	島根大学
理事	皆瀬 慎	(株)ホーゲン
理事	宮元 展義	福岡工業大学
理事	毛利 恵美子	九州工業大学
理事	森下 智貴	(株)大林組
理事	渡邊 雄二郎	法政大学

以上、会長以外の理事候補20名。

第6号議案 2025・2026 年度会長の選任

令和6年6月14日に公示された2025・2026年度役員選挙により選出された会長候補者は以下のとおりです。下記の会長候補者を2025・2026年度日本粘土学会会長に選任することを提案します。

一般社団法人日本粘土学会 2025・2026 年度会長候補者(敬称略)

役職	氏名	所属
会長	佐藤 努	北海道大学

第7号議案 2025・2026 年度監事の選任

令和 6 年 6 月 14 日に公示された 2025・2026 年度役員選挙により選出された監事候補者は以下のとおりです。下記の監事候補者2名を 2025・2026 年度日本粘土学会監事に選任することを提案します。

一般社団法人日本粘土学会 2025・2026 年度監事候補者 (50 音順・敬称略)

役 職	氏 名	所 属
監 事	志々目 正高	前田工織 (株)
監 事	高木 哲一	(株) AIST Solutions

令和 6 年 7 月 8 日

日本粘土学会名誉会員推薦書

一般社団法人日本粘土学会
会長 川俣 純 殿

日本粘土学会理事
田村 堅志



下記の会員を日本粘土学会の名誉会員として推薦いたします。

氏 名： 山田 裕久 _____

満年齢： 70 歳 _____

推薦理由：

日本粘土学会の名誉会員に、山田裕久会員を推薦申し上げたく、ここに申請致します。

山田裕久会員は、長く本学会会員として粘土科学の諸分野を先導され、我が国における粘土研究の発展に尽力されてきました。特に、粘土鉱物の合成と機能開発に関する研究などで顕著な業績を挙げられ、平成23年度の日本粘土学会賞を受賞されています。

また、本学会においては平成7年より常務委員、平成10年より評議員、平成19・20・21・22年度の常務委員長、平成25・26年度の会長として長きにわたって日本粘土学会の運営に尽力され、その貢献はきわめて顕著なものがあります。名誉会員として推薦されるべき十分な資格を有していると考えられますので、ここに強く推薦申し上げます。

以上